

地域ジュニア ふれあい体験

「福祉のまち」に出かけてみませんか!

Q 『地域ジュニアふれあい体験』って、なに？

A 鹿児島県介護実習・普及センター職員が学校や地域にお伺いし、子どもから大人まで幅広い世代に福祉体験（高齢者疑似体験・車いす体験）をする活動です。

平成21年9月からはじまった「地域ジュニアふれあい体験（高齢者疑似体験・車いす体験）」。わたしたち介護体験研修指導員が県内の小・中・高校や地域での活動等に直接出向き、高齢者疑似体験や車いす体験を中心とした福祉体験を実施しています。

これらの体験を通して、学校や家庭・地域のなかで「自分には何ができるか」感じるきっかけを作り、皆で助け合いながら心豊かに暮らしていける地域づくりが促進されることを願っています。



車いす体験

【車いす体験】では、車いすを使うことでどのような不便さや便利さがあるのかを体験します。

～体験者より～

車いすに乗る時の一つ一つが高齢者の挑戦のような気がしました。何か助けることはできないかを考えて手助けしていこうと思います。

【高齢者疑似体験】では、高齢者（75歳～80歳位）の身体的機能の低下や心理的变化を体感することで、相手の気持ちを考える姿勢を学びます。

高齢者疑似体験

～体験者より～

授業後に学級の子どもたちが私の所へ走って来るなり「先生、明日のクラスの目当ては「気づいたことを親切な行動で示そう」にしていますか？」と言ってくれました。本日の授業で子どもたちが多くのことを考え学んでくれたことを心より嬉しく、ありがたく感じました。



自助具・ユニバーサルデザイン体験

【自助具・ユニバーサルデザイン体験】では、生活に便利な道具や、障害のある方の自立を助ける道具を身近に感じてもらいます。

～体験者より～

みんな安心して物が使えるからすごいなと思いました。このユニバーサルデザインを世界中の人達の所でも使ってほしいと思います。

平成24年度
体験実績

区分	学校数(校)	参加人員(人)
小学校	44	2,186
中学校	17	874
高等学校	5	366
その他(一般)	12	378
計	78	3,804

(平成24年4月～平成25年2月末現在)

お問い合わせ先

鹿児島県介護実習・普及センター
(運営：社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会)

〒892-0816 鹿児島市山下町14番50号(かごしま県民交流センター内)

TEL 099-221-6615

FAX 099-239-0384

E-mail kaigo2@kagoshima-pac.jp